

OCI 上の Red Hat OpenShift が価値をもたらす 4 つの方法

適切な基盤がなければ、アプリケーションのモダナイゼーション、AI の導入、インフラストラクチャのスケーリングは困難に感じられるかもしれません。Red Hat® OpenShift® と Oracle Cloud Infrastructure (OCI) を組み合わせた統合ソリューションにより、こうした作業を効率化できます。このチェックリストでは、プラットフォームの統合によって既存の IT 投資からさらなる価値を引き出す 4 つの主要な方法について概説します。

1 分散化とマルチクラウドのサポートで柔軟性を最大化

多くの組織は、パブリッククラウドやソブリンクラウドなど、さまざまな環境でワークロードを実行する必要があります。

Red Hat と Oracle はこうしたニーズに応えて、連携してデプロイメントの選択肢と一貫性を提供します。

- ▶ Red Hat OpenShift は、ほぼすべてのワークロードに対して、あらゆるクラウド環境にデプロイでき、一貫した基盤を提供します。
- ▶ Oracle の分散型クラウドは、パブリック、政府機関、ソブリン、Oracle Alloy などのインスタンスに対応しており、さまざまなビジネスニーズやコンプライアンスニーズに合わせてカスタマイズできます。
- ▶ 共同ソリューションでは、Amazon Web Services (AWS)、Microsoft Azure、Google Cloud など、他のクラウドとの相互運用性が維持され、お客様は引き続きお好みのクラウドを利用できます。
- ▶ データ量の多いアプリケーションのコストが予測しやすくなり、データエグレス料金を削減できるため、予算計画とコスト管理が改善されます。

2 エンドツーエンドのエンタープライズ・ソリューションで AI を推進

AI の導入は複雑になることがあります。オーケストレーション、データパイプライン、高性能インフラストラクチャが必要になります。

Red Hat と Oracle のパートナーシップは、組織が確実かつ効率的に AI を運用化するための信頼できる基盤となります。

- ▶ Red Hat OpenShift は、AI ワークロードなどのアプリケーションを実行するための一貫した基盤となる、Kubernetes ベースのハイブリッドクラウド・アプリケーション・プラットフォームを提供します。
- ▶ Red Hat OpenShift AI は、AI/ML モデルの開発、トレーニング、デプロイ、監視を行うデータサイエンティストや開発者のために設計された、専用のツール、インフラストラクチャ、機械学習運用 (MLOps) 機能により、その基盤をさらに強化します。
- ▶ Oracle は、要求の厳しい AI ワークロードに必要なスピードと信頼性を備えた、高性能ハードウェア、回復力のあるインフラストラクチャ、エンタープライズ・データサービスを提供します。
- ▶ 複数のチップセット間の可搬性と、オンプレミス環境とクラウド環境での一貫した運用により、AI 導入の安全なプロセスを確保しながら、リスクを低減してアジリティを向上させます。

3 アプリケーションのモダナイゼーションと移行を加速

従来のアプリケーションを移行しながらインフラストラクチャをモダナイズすることが、多くの組織で最優先事項となっています。

Red Hat と Oracle の共同機能に基づいた包括的なガバナンスを活用することで、お客様のペースでモダナイズできます。

- ▶ OCI 上の Red Hat OpenShift Virtualization は、コンテナと並行して仮想マシン (VM) を実行することで移行を効率化し、従来のワークロードとクラウドネイティブ・ワークロードの単一プラットフォームへの統合をサポートします。
- ▶ Red Hat Ansible® Automation Platform は、OCI における標準化された反復可能なデプロイメントと日常的な運用をサポートし、手動作業の削減や環境間の一貫性向上に役立ちます。
- ▶ Oracle の高性能バーエタルと低レイテンシー・ネットワークは、アプリケーションのパフォーマンスを向上させ、要求の厳しいワークロードやモダナイズされたアプリケーションに必要な応答性を提供します。

4 コストを抑えながらパフォーマンスを拡張

組織は、予算を適切に管理しながらパフォーマンスを向上させたいと考えています。

Red Hat と Oracle を利用すれば、コストの予測可能性を維持しながら効率的に拡張できるという自信が得られます。

- ▶ OCI 上で実行される Red Hat OpenShift は、柔軟な VM 上で実行される認定済みの Red Hat Enterprise Linux® を活用し、1 - 80 以上の中央処理装置 (CPU) への段階的なスケーリングをサポートすることで、組織が必要の変化に応じてリソースをきめ細かく制御できるようになります。
- ▶ リソースのオーバープロビジョニングや無駄を防ぎ、ワークロードをより効果的に最適化することで、システムの効率とコスト効率を維持します。
- ▶ OCI の一貫したリージョン別の価格設定により、パフォーマンスを維持しながらコストを予測できるようになり、企業は予算内でグローバルに拡張できます。

次のステップ

OCI 上で実行される Red Hat OpenShift の詳細については、[Red Hat と OCI のページ](#)をご覧ください。



Red Hat について

Red Hat は、受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティング・サービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

アジア太平洋
+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア
1800 733 428

インド
+91 22 3987 8888

インドネシア
001 803 440 224

日本
03 4590 7472

韓国
080 708 0880

マレーシア
1800 812 678

ニュージーランド
0800 450 503

シンガポール
800 448 1430

中国
800 810 2100

香港
800 901 222

台湾
0800 666 052